

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合や、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して整理する必要がある場合に設置する会計です。平成28年度は14の特別会計があります。

会計別決算収支の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支	歳入のうち他会計繰入金	歳出のうち他会計繰出金
国民健康保険（事業）	12,219,364	12,055,863	163,501	0	163,501	987,265	29,271
国民健康保険（直診）	165,075	165,075	0	0	0	107,089	0
後期高齢者医療	989,775	987,203	2,572	0	2,572	346,579	0
介護保険	8,085,798	8,009,158	76,640	0	76,640	1,153,852	0
介護予防支援	66,741	66,741	0	0	0	30,239	0
簡易水道	678,005	649,028	28,977	14,944	14,033	194,930	0
地方卸売市場	39,726	36,438	3,288	0	3,288	0	2,500
大島航路	59,158	59,158	0	0	0	5,704	0
特定環境保全公共下水道	520,718	515,001	5,717	5,717	0	225,110	0
農業集落排水	415,415	415,415	0	0	0	284,785	0
漁業集落排水	224,126	224,126	0	0	0	172,271	0
小規模集合排水処理	12,970	12,970	0	0	0	12,134	0
生活排水処理	54,134	54,134	0	0	0	14,387	0
飲料水供給	31,162	31,162	0	0	0	26,791	0
合 計	23,562,166	23,281,471	280,695	20,661	260,034	3,561,137	31,771

※ 他会計繰入金のうち国民健康保険（直診勘定）は、一般会計及び国民健康保険事業勘定からの繰入金の合計である。

他会計繰入金は、35億6,113万円で、そのうち一般会計繰入金は、35億3,186万円です。繰入金を会計別にみると、主なものは、介護保険特別会計11億5,385万円、国民健康保険特別会計（事業勘定）9億8,726万円となっています。

(1) 国民健康保険特別会計（事業勘定）

ア 決算の概要

歳入額	12,219,363,756円
歳出額	12,055,862,738円
歳入歳出差引額	163,501,018円

本会計の決算額は、上記のとおりです。

実質収支は1億6,350万円の黒字となっており、前年度実質収支を控除した単年度収支は、1億1,775万円の黒字となっています。

イ 歳入

予算現額	12,232,305,000円		
調定額	12,702,394,449円	（予算現額に対する割合	103.8%）
収入済額	12,219,363,756円	（予算現額に対する割合	99.9%）
		（調定額に対する割合	96.2%）
還付未済額	61,100円		
不納欠損額	24,167,612円		
収入未済額	458,924,181円	（調定額に対する割合	3.6%）

収入済額は、122億1,936万円となっており、収入未済額は、4億5,892万円となっています。収入済額の款別年度比較は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	1,817,794	14.9	1,934,887	15.0	△ 117,093	△ 6.1
使用料及び手数料	1,286	0.0	1,446	0.0	△ 160	△ 11.1
国庫支出金	2,571,841	21.0	2,748,436	21.3	△ 176,595	△ 6.4
療養給付費等交付金	360,259	2.9	504,771	3.9	△ 144,512	△ 28.6
前期高齢者交付金	3,015,371	24.7	2,967,816	23.0	47,555	1.6
県支出金	729,149	6.0	862,376	6.7	△ 133,227	△ 15.4
共同事業交付金	2,649,194	21.7	2,702,660	21.0	△ 53,466	△ 2.0
財産収入	204	0.0	398	0.0	△ 194	△ 48.7
繰入金	987,265	8.1	1,105,525	8.6	△ 118,260	△ 10.7
繰越金	45,750	0.4	23,244	0.2	22,506	96.8
諸収入	41,251	0.3	46,703	0.3	△ 5,452	△ 11.7
計	12,219,364	100.0	12,898,263	100.0	△ 678,899	△ 5.3

歳入決算額は、前年度に比べ6億7,889万円(5.3%)減少しています。これは主に国庫支出金が1億7,659万円(6.4%)、療養給付費等交付金が1億4,451万円(28.6%)、県支出金が1億3,322万円(15.4%)繰入金が1億1,826万円(10.7%)、国民健康保険税が1億1,709万円(6.1%)それぞれ減少したことによるものです。

歳入の主なものは、前期高齢者交付金(24.7%)、共同事業交付金(21.7%)、国庫支出金(21.0%)、国民健康保険税(14.9%)です。

国民健康保険税収入状況の年度比較は、次表のとおりです。

国民健康保険税収入状況

(単位：千円、%)

区 分		平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
					増減額	増減率
現年課税分	調 定 額	1,830,718	1,925,143	2,011,668	△ 94,425	△ 4.9
	収 入 済 額	1,717,307	1,802,943	1,882,760	△ 85,636	△ 4.7
	不納欠損額	265	720	256	△ 455	△ 63.2
	還付未済額	60	55	75	5	9.1
	収入未済額	113,206	121,535	128,727	△ 8,329	△ 6.9
	収 納 率	93.8	93.7	93.6	0.1	—
滞納繰越分	調 定 額	470,077	525,274	570,367	△ 55,197	△ 10.5
	収 入 済 額	100,488	131,944	112,004	△ 31,456	△ 23.8
	不納欠損額	23,902	37,027	54,073	△ 13,125	△ 35.4
	還付未済額	0	0	0	0	—
	収入未済額	345,688	356,302	404,290	△ 10,614	△ 3.0
	収 納 率	21.4	25.1	19.6	△ 3.7	—
合 計	調 定 額	2,300,795	2,450,417	2,582,035	△ 149,622	△ 6.1
	収 入 済 額	1,817,794	1,934,887	1,994,764	△ 117,093	△ 6.1
	不納欠損額	24,168	37,747	54,329	△ 13,579	△ 36.0
	還付未済額	60	55	75	5	9.1
	収入未済額	458,894	477,838	533,017	△ 18,944	△ 4.0
	収 納 率	79.0	79.0	77.3	0.0	—

国民健康保険税の調定額は、前年度に比べ1億4,962万円(6.1%)減少し、収入済額は、1億1,709万円(6.1%)減少しています。

収納率は、現年課税分が93.8%で、前年度に比べ0.1ポイント向上し、滞納繰越分が21.4%で、前年度に比べ3.7ポイント低下しているが、現年・滞納繰越合計の収納率は、79.0%となり、前年度と同率です。

不納欠損額は、2,416万円で、前年度に比べ1,357万円(36.0%)減少しています。

収入未済額は、4億5,889万円で、前年度に比べ1,894万円(4.0%)減少しています。

ウ 歳出

予算現額	12,232,305,000円		
支出済額	12,055,862,738円	(予算現額に対する割合	98.6%)
不用額	176,442,262円		

支出済額は、120億5,586万円となっています。

支出済額の款別年度別比較は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	137,751	1.2	151,742	1.2	△ 13,991	△ 9.2
保険給付費	7,317,028	60.7	7,690,075	59.8	△ 373,047	△ 4.9
後期高齢者支援金	1,122,889	9.3	1,200,104	9.4	△ 77,215	△ 6.4
前期高齢者納付金	785	0.0	775	0.0	10	1.3
老人保健拠出金	44	0.0	56	0.0	△ 12	△ 21.4
介護納付金	437,233	3.6	491,176	3.8	△ 53,943	△ 11.0
共同事業拠出金	2,856,624	23.7	3,022,611	23.5	△ 165,987	△ 5.5
保健事業	85,443	0.7	80,324	0.6	5,119	6.4
基金積立金	45,954	0.4	23,642	0.2	22,312	94.4
諸支出金	52,112	0.4	192,008	1.5	△ 139,896	△ 72.9
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	12,055,863	100.0	12,852,514	100.0	△ 796,651	△ 6.2

歳出決算額は前年度に比べ7億9,665万円(6.2%)減少しています。これは、主に基金積立金が2,231万円(94.4%)増加したものの、保険給付費が3億7,304万円(4.9%)、共同事業拠出金が1億6,598万円(5.5%)、諸支出金が1億3,989万円(72.9%)それぞれ減少したことによるものです。

事業の概況は、次表のとおりです。

事業の概況

区 分	単位	平成28年度	平成27年度	対前年度比較	
				増減	増減率(%)
平均加入世帯数	世帯	12,835	13,395	△ 560	△ 4.2
平均被保険者数	人	20,973	22,228	△ 1,255	△ 5.6
保険税額(現年課税分)	千円	1,830,718	1,925,143	△ 94,425	△ 4.9
1世帯当たり保険税額	円	142,635	143,721	△ 1,086	△ 0.8
1人当たり保険税額	円	87,289	86,609	680	0.8
療養諸費件数	件	346,662	362,586	△ 15,924	△ 4.4
療養諸費費用額	千円	8,605,057	9,058,083	△ 453,026	△ 5.0
1件当たり療養諸費費用額	円	24,823	24,982	△ 159	△ 0.6
1人当たり療養諸費費用額	円	410,292	407,508	2,784	0.7
診療費件数	件	222,314	233,760	△ 11,446	△ 4.9
1人当たり受診件数	件	10.60	10.52	0.08	0.8

※療養諸費とは、療養（医療）の給付＋療養（医療）費等である。

※療養諸費件数とは、毎月保険医療機関等が審査機関に提出する診療報酬明細書の枚数である。

（診療報酬明細書は1人の患者に、月ごと保険医療機関等ごとに1枚作成する。）

平均加入世帯数、平均被保険者数、保険税額、療養諸費件数、療養諸費費用額及び診療費件数等がそれぞれ減少しています。

(2) 国民健康保険特別会計(直診勘定)

ア 決算の概要

予 算 現 額	180,527,000円		
調 定 額	165,074,839円	(予算現額に対する割合	91.4%)
収 入 済 額	165,074,839円	(予算現額に対する割合	91.4%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳 出 決 算 額	165,074,839円	(予算現額に対する割合	91.4%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに1億6,507万円、歳入歳出差引額は、0円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
診 療 収 入	38,397	23.3	110,273	45.0	△ 71,876	△ 65.2
使用料及び手数料	2,498	1.5	2,397	1.0	101	4.2
県 支 出 金	7,051	4.3	11,760	4.8	△ 4,709	△ 40.0
財 産 収 入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
繰 入 金	107,089	64.9	107,417	43.9	△ 328	△ 0.3
諸 収 入	738	0.4	831	0.3	△ 93	△ 11.2
市 債	9,300	5.6	12,200	5.0	△ 2,900	△ 23.8
計	165,075	100.0	244,880	100.0	△ 79,805	△ 32.6

歳入決算額は、前年度に比べ 7,980 万円 (32.6%) 減少しています。これは、主に診療収入が 7,187 万円 (65.2%)、県支出金が 470 万円 (40.0%)、市債が 290 万円 (23.8%) それぞれ減少したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	103,509	62.7	138,775	56.7	△ 35,266	△ 25.4
医 業 費	40,060	24.3	82,688	33.8	△ 42,628	△ 51.6
公 債 費	21,506	13.0	23,417	9.5	△ 1,911	△ 8.2
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	165,075	100.0	244,880	100.0	△ 79,805	△ 32.6

歳出決算額は、前年度に比べ 7,980 万円 (32.6%) 減少しています。これは、医業費が 4,262 万円 (51.6%)、総務費が 3,526 万円 (25.4%)、公債費が 191 万円 (8.2%) それぞれ減少したことによるものです。

(3) 後期高齢者医療特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	998,101,000円		
調 定 額	995,379,339円	(予算現額に対する割合	99.7%)
収 入 済 額	989,775,139円	(予算現額に対する割合	99.2%)
		(調定額に対する割合	99.4%)
歳 出 決 算 額	987,203,139円	(予算現額に対する割合	98.9%)
歳入歳出差引額	2,572,000円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、9億8,977万円、歳出決算額は、9億8,720万円で、歳入歳出差引額は、257万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	625,540	63.2	610,893	63.0	14,647	2.4
使用料及び手数料	162	0.0	155	0.0	7	4.5
寄 附 金	0	0.0	0	0.0	0	—
繰 入 金	346,579	35.0	342,565	35.3	4,014	1.2
繰 越 金	1,541	0.2	2,215	0.2	△ 674	△ 30.4
諸 収 入	15,953	1.6	14,616	1.5	1,337	9.1
計	989,775	100.0	970,444	100.0	19,331	2.0

歳入決算額は、前年度に比べ1,933万円(2.0%)増加しています。これは、後期高齢者医療保険料が1,464万円(2.4%)繰入金が401万円(1.2%)、諸収入が133万円(9.1%)増加したことによるものです。

後期高齢者医療保険料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	631,144	616,227	624,745	14,917	2.4
収 入 済 額	625,540	610,893	619,469	14,647	2.4
不 納 欠 損 額	702	961	1,266	△ 259	△ 27.0
還 付 未 済 額	366	208	265	158	76.0
収 入 未 済 額	5,268	4,581	4,275	687	15.0
収 納 率	99.1	99.1	99.2	0.0	—

保険料の収納率は、99.1%で、前年度と同率です。

不納欠損額は、70万円で、前年度に比べ25万円(27.0%)減少しています。

収入未済額は、526万円で、前年度に比べ68万円(15.0%)増加しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	25,570	2.6	25,378	2.6	192	0.8
分担金及び負担金	961,262	97.4	943,329	97.4	17,933	1.9
諸 支 出 金	371	0.0	195	0.0	176	90.3
計	987,203	100.0	968,903	100.0	18,300	1.9

歳出決算額は、前年度に比べ1,830万円(1.9%)増加しています。これは、主に分担金及び負担金が1,793万円(1.9%)増加したことによるものです。

(4) 介護保険特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	8,338,797,000円		
調 定 額	8,123,713,755円	(予算現額に対する割合	97.4%)
収 入 済 額	8,085,798,200円	(予算現額に対する割合	97.0%)
		(調定額に対する割合	99.5%)
歳 出 決 算 額	8,009,157,796円	(予算現額に対する割合	96.0%)
歳入歳出差引額	76,640,404円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、80億8,579万円、歳出決算額は、80億915万円で、歳入歳出差引額は、7,664万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	1,498,949	18.5	1,472,098	17.6	26,851	1.8
使用料及び手数料	405	0.0	424	0.0	△ 19	△ 4.5
国 庫 支 出 金	2,150,213	26.6	2,225,331	26.7	△ 75,118	△ 3.4
支 払 基 金 交 付 金	2,079,119	25.7	2,129,101	25.5	△ 49,982	△ 2.3
県 支 出 金	1,064,548	13.2	1,102,824	13.2	△ 38,276	△ 3.5
財 産 収 入	560	0.0	442	0.0	118	26.7
繰 入 金	1,153,852	14.3	1,199,742	14.4	△ 45,890	△ 3.8
繰 越 金	136,539	1.7	220,894	2.6	△ 84,355	△ 38.2
分 担 金 及 び 負 担 金	52	0.0	66	0.0	△ 14	△ 21.2
諸 収 入	1,562	0.0	496	0.0	1,066	214.9
計	8,085,798	100.0	8,351,417	100.0	△ 265,619	△ 3.2

歳入決算額は、前年度に比べ2億6,561万円(3.2%)減少しています。これは保険料が2,685万円(1.8%)増加したものの、繰越金が8,435万円(38.2%)、国庫支出金が7,511万円(3.4%)、支払基金交付金が4,998万円(2.3%)、繰入金が4,589万円(3.8%)、それぞれ減少したことによるものです。

介護保険料収入状況は、次表のとおりです。

介護保険料収入状況

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	1,536,864	1,513,607	1,557,239	23,257	1.5
収 入 済 額	1,498,949	1,472,098	1,509,600	26,851	1.8
不 納 欠 損 額	10,652	10,874	12,399	△ 222	△ 2.0
還 付 未 済 額	474	367	692	107	29.2
収 入 未 済 額	27,737	31,001	35,932	△ 3,264	△ 10.5
収 納 率	97.5	97.3	96.9	0.2	—

介護保険料の収納率は、前年度に比べ0.2ポイント向上して97.5%となっています。

不納欠損額は、前年度に比べ22万円(2.0%)減少して1,065万円となり、収入未済額は、前年度に比べ326万円(10.5%)減少して2,773万円となっています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	188,353	2.4	219,355	2.7	△ 31,002	△ 14.1
保 険 給 付 費	7,155,870	89.3	7,397,522	90.0	△ 241,652	△ 3.3
地 域 支 援 事 業 費	359,510	4.5	255,040	3.1	104,470	41.0
基 金 積 立 金	137,099	1.7	221,335	2.7	△ 84,236	△ 38.1
諸 支 出 金	168,325	2.1	121,625	1.5	46,700	38.4
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	8,009,158	100.0	8,214,878	100.0	△ 205,720	△ 2.5

歳出決算額は、前年度に比べ2億572万円(2.5%)減少しています。これは主に地域支援事業費が1億447万円(41.0%)、諸支出金が4,670万円(38.4%)それぞれ増加したものの、保険給付費が2億4,165万円(3.3%)、基金積立金が8,423万円(38.1%)それぞれ減少したことによるものです。

介護保険サービス給付状況は、次表のとおりです。

(単位：件、千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度増減				
	件数	給付費	件数	給付費	件数	率	給付費	率	
居 宅 サ ー ビ ス	訪問サービス	15,334	1,288,746	18,513	1,321,613	△ 3,179	△ 17.2	△ 32,867	△ 2.5
	通所サービス	15,006	1,076,154	20,180	1,270,960	△ 5,174	△ 25.6	△ 194,806	△ 15.3
	短期入所サービス	3,274	343,926	3,468	351,596	△ 194	△ 5.6	△ 7,670	△ 2.2
	福祉用具購入	273	7,070	326	8,192	△ 53	△ 16.3	△ 1,122	△ 13.7
	住宅改修	256	15,539	371	27,795	△ 115	△ 31.0	△ 12,256	△ 44.1
	計	34,143	2,731,435	42,858	2,980,156	△ 8,715	△ 20.3	△ 248,721	△ 8.3
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス	認知症対応型通所介護	655	58,313	715	68,900	△ 60	△ 8.4	△ 10,587	△ 15.4
	小規模多機能型居宅介護	308	38,891	330	42,573	△ 22	△ 6.7	△ 3,682	△ 8.6
	認知症対応型共同生活介護	2,347	537,081	2,300	525,863	47	2.0	11,218	2.1
	地域密着型介護老人福祉施設	1,214	298,893	1,199	299,926	15	1.3	△ 1,033	△ 0.3
	計	4,524	933,177	4,544	937,261	△ 20	△ 0.4	△ 4,084	△ 0.4
施 設 サ ー ビ ス	介護老人福祉施設	4,147	958,135	4,195	985,735	△ 48	△ 1.1	△ 27,600	△ 2.8
	介護老人保健施設	4,500	1,129,411	4,557	1,142,793	△ 57	△ 1.3	△ 13,382	△ 1.2
	介護療養型医療施設	36	10,872	15	3,293	21	140.0	7,579	230.2
	計	8,683	2,098,418	8,767	2,131,821	△ 84	△ 1.0	△ 33,403	△ 1.6
合 計	47,350	5,763,030	56,169	6,049,238	△ 8,819	△ 15.7	△ 286,208	△ 4.7	

介護保険サービス給付状況については、居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービスの給付件数、給付費がそれぞれ減少しています。サービス全体の件数は47,350件で、給付費は57億6,303万円です。

(5) 介護予防支援事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	68,731,000円		
調 定 額	66,740,907円	(予算現額に対する割合	97.1%)
収 入 済 額	66,740,907円	(予算現額に対する割合	97.1%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳 出 決 算 額	66,740,907円	(予算現額に対する割合	97.1%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額と歳出決算額は、ともに6,674万円で、実質収支は、0円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
サービス収入	36,502	54.7	52,851	68.9	△ 16,349	△ 30.9
繰入金	30,239	45.3	23,819	31.1	6,420	27.0
合計	66,741	100.0	76,671	100.0	△ 9,930	△ 13.0

歳入決算額は、前年度に比べ993万円(13.0%)減少しています。これは主にサービス収入が1,634万円(30.9%)減少したことなどによるものです。

です。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
サービス事業費	66,741	100.0	76,671	100.0	△ 9,930	△ 13.0
合計	66,741	100.0	76,671	100.0	△ 9,930	△ 13.0

歳出決算額は、前年度に比べ993万円(13.0%)減少しています。

(6) 簡易水道事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	718,582,000円		
調 定 額	720,082,784円	(予算現額に対する割合	100.2%)
収 入 済 額	678,004,913円	(予算現額に対する割合	94.4%)
		(調定額に対する割合	94.2%)
歳 出 決 算 額	649,027,905円	(予算現額に対する割合	90.3%)
歳入歳出差引額	28,977,008円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、6億7,800万円、歳出決算額は、6億4,902万円で、歳入歳出差引額は、2,897万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	689	0.1	656	0.1	33	5.0
使用料及び手数料	312,705	46.1	315,848	43.8	△ 3,143	△ 1.0
国 庫 支 出 金	7,284	1.1	26,661	3.7	△ 19,377	△ 72.7
県 支 出 金	9,092	1.3	0	0.0	9,092	皆増
財 産 収 入	29	0.0	27	0.0	2	7.4
繰 入 金	194,930	28.9	205,821	28.5	△ 10,891	△ 5.3
繰 越 金	17,783	2.6	15,817	2.2	1,966	12.4
諸 収 入	48,393	7.1	54,443	7.5	△ 6,050	△ 11.1
市 債	87,100	12.8	102,300	14.2	△ 15,200	△ 14.9
合 計	678,005	100.0	721,572	100.0	△ 43,567	△ 6.0

歳入決算額は、前年度に比べ4,356万円(6.0%)減少しています。これは主に、県支出金が909万円皆増し、繰越金が196万円(12.4%)増加したものの、国庫支出金が1,937万円(72.7%)、市債が1,520万円(14.9%)、繰入金が1,089万円(5.3%)減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

使用料収入状況

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	320,426	325,449	328,250	△ 5,023	△ 1.5
収 入 済 額	312,641	315,758	317,645	△ 3,117	△ 1.0
不 納 欠 損 額	311	784	449	△ 473	△ 60.3
収 入 未 済 額	7,474	8,908	10,155	△ 1,434	△ 16.1
収 納 率	97.6	97.0	96.8	0.6	—

使用料収入状況は、前年度に比べ収納率が0.6ポイント向上しています。収入未済額は、747万円で、前年度に比べ143万円（16.1%）減少しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
簡 易 水 道 費	389,049	59.9	422,883	60.1	△ 33,834	△ 8.0
公 債 費	259,979	40.1	280,906	39.9	△ 20,927	△ 7.4
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	649,028	100.0	703,789	100.0	△ 54,761	△ 7.8

歳出決算額は、前年度に比べ5,476万円（7.8%）減少しています。これは簡易水道費が3,383万円（8.0%）、公債費が2,092万円（7.4%）それぞれ減少したことによるものです。

なお、繰越明許費繰越額は、4,923万円で、宇目東部大原重岡統合簡水整備事業等4事業です。

(7) 地方卸売市場事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	39,600,000円		
調 定 額	39,725,956円	(予算現額に対する割合	100.3%)
収 入 済 額	39,725,956円	(予算現額に対する割合	100.3%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳 出 決 算 額	36,438,148円	(予算現額に対する割合	92.0%)
歳入歳出差引額	3,287,808円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、3,972万円、歳出決算額は、3,643万円で、歳入歳出差引額は、328万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
使用料及び手数料	25,615	64.5	25,080	69.7	535	2.1
財 産 収 入	14	0.0	21	0.1	△ 7	△ 33.3
繰 入 金	0	0.0	0	0.0	0	—
繰 越 金	3,770	9.5	10,867	30.2	△ 7,097	△ 65.3
諸 収 入	127	0.3	2	0.0	125	6,250.0
市 債	10,200	25.7	0	0.0	10,200	皆増
合 計	39,726	74.3	35,970	100.0	3,756	10.4

歳入決算額は、前年度に比べ375万円(10.4%)増加しています。これは、主に繰越金が709万円(65.3%)減少したものの、市債が1,020万円皆増したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
市 場 費	36,438	100.0	32,201	100.0	4,237	13.2
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	36,438	100.0	32,201	100.0	4,237	13.2

歳出決算額は、前年度に比べ 423 万円（13.2%）増加しています。これは、主に市場費が増加したことによるものです。

（８）大島航路事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	61,522,000円		
調 定 額	59,157,617円	（予算現額に対する割合	96.2 %）
収 入 済 額	59,157,617円	（予算現額に対する割合	96.2 %）
		（調定額に対する割合	100.0 %）
歳 出 決 算 額	59,157,617円	（予算現額に対する割合	96.2 %）
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに 5,915 万円で、歳入歳出差引額は、0 円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

（単位：千円、%）

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事 業 収 入	11,983	20.3	13,252	20.5	△ 1,269	△ 9.6
国 庫 支 出 金	19,896	33.6	20,480	31.7	△ 584	△ 2.9
県 支 出 金	21,322	36.1	21,326	33.0	△ 4	0.0
繰 入 金	5,704	9.6	8,644	13.4	△ 2,940	△ 34.0
繰 越 金	0	0.0	0	0.0	0	—
諸 収 入	253	0.4	931	1.4	△ 678	△ 72.8
消 費 税 還 付 金	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	59,158	100.0	64,633	100.0	△ 5,475	△ 8.5

歳入決算額は、前年度に比べ 547 万円（8.5%）減少しています。これは主に繰入金が 294 万円（34.0%）、事業収入が 126 万円（9.6%）それぞれ減少したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	9,584	16.2	18,128	28.0	△ 8,544	△ 47.1
事 業 費	38,344	64.8	37,337	57.8	1,007	2.7
公 債 費	11,229	19.0	9,168	14.2	2,061	22.5
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	59,158	100.0	64,633	100.0	△ 5,475	△ 8.5

歳出決算額は、前年度に比べ547万円(8.5%)減少しています。これは事業費が100万円(2.7%)、公債費が206万円(22.5%)増加したものの、総務費が854万円(47.1%)減少したことによるものです。

(9) 特定環境保全公共下水道事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	577,652,000円		
調 定 額	549,310,343円	(予算現額に対する割合	95.1%)
収 入 済 額	520,717,686円	(予算現額に対する割合	90.1%)
		(調定額に対する割合	94.8%)
歳 出 決 算 額	515,000,686円	(予算現額に対する割合	89.2%)
歳入歳出差引額	5,717,000円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、5億2,071万円、歳出決算額は、5億1,500万円で、歳入歳出差引額は、571万円です。

主な事業は、上浦、鶴見、蒲江地区の処理場の維持管理事業及び建設改良事業(蒲江)です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	8,203	1.6	5,140	0.7	3,063	59.6
使用料及び手数料	52,843	10.2	52,767	7.1	76	0.1
国庫支出金	78,097	15.0	193,264	26.0	△ 115,167	△ 59.6
県支出金	7,287	1.4	7,287	1.0	0	0.0
財産収入	2	0.0	3	0.0	△ 1	△ 33.3
繰入金	232,400	44.6	226,693	30.5	5,707	2.5
繰越金	16,247	3.1	16,939	2.3	△ 692	△ 4.1
諸収入	19,820	3.8	22,765	3.0	△ 2,945	△ 12.9
市債	100,700	19.3	218,800	29.4	△ 118,100	△ 54.0
消費税還付金	5,119	1.0	0	0.0	5,119	皆増
合 計	520,718	100.0	743,659	100.0	△ 222,941	△ 30.0

歳入決算額は、前年度に比べ2億2,294万円(30.0%)減少しています。これは、主に市債が1億1,810万円(54.0%)、国庫支出金が1億1,516万円(59.6%)それぞれ減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	53,781	53,736	52,155	45	0.1
収 入 済 額	52,843	52,767	51,230	76	0.1
不 納 欠 損 額	29	16	19	13	81.3
収 入 未 済 額	909	952	906	△ 43	△ 4.5
収 納 率	98.3	98.2	98.2	0.1	—

使用料の収納率は、98.3%で、前年度に比べ0.1ポイント向上しています。

収入未済額は、90万円で、前年度に比べ4万円(4.5%)減少しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
特環下水道費	379,336	73.7	605,183	83.2	△ 225,847	△ 37.3
公債費	135,665	26.3	122,229	16.8	13,436	11.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	515,001	100.0	727,412	100.0	△ 212,411	△ 29.2

歳出決算額は、前年度に比べ2億1,241万円(29.2%)減少しています。これは、主に特環下水道費が2億2,584万円(37.3%)減少したことによるものです。特環下水道費の減の主なものは、蒲江建設改良費です。

なお、繰越明許費繰越額は、3,285万円で、蒲江建設改良費です。

水洗化率は、上浦地区が89.9%で、前年度に比べ2.8ポイント向上しています。鶴見地区は、95.0%で、前年度に比べ0.3ポイント向上しています。蒲江地区は、40.2%で、前年度に比べ5.8ポイント低下しています。

(10) 農業集落排水事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	421,413,000円		
調 定 額	417,736,884円	(予算現額に対する割合	99.1%)
収 入 済 額	415,415,054円	(予算現額に対する割合	98.6%)
		(調定額に対する割合	99.4%)
歳 出 決 算 額	415,415,054円	(予算現額に対する割合	98.6%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに4億1,541万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

主な事業は、10地区の処理場の維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	810	0.2	1,063	0.3	△ 253	△ 23.8
使用料及び手数料	96,935	23.3	95,613	22.9	1,322	1.4
国庫支出金	10,350	2.5	4,000	1.0	6,350	158.8
県支出金	11,122	2.7	11,124	2.7	△ 2	0.0
財産収入	3	0.0	5	0.0	△ 2	△ 40.0
繰入金	295,914	71.2	305,074	73.2	△ 9,160	△ 3.0
諸収入	281	0.1	71	0.0	210	295.8
合 計	415,415	100.0	416,950	100.0	△ 1,535	△ 0.4

歳入決算額は、前年度に比べ153万円(0.4%)減少しています。これは、主に国庫支出金が635万円(158.8%)、使用料及び手数料が132万円(1.4%)それぞれ増加したものの、繰入金が916万円(3.0%)減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	99,257	98,002	98,255	1,255	1.3
収 入 済 額	96,935	95,613	96,008	1,322	1.4
不 納 欠 損 額	1	82	78	△ 81	△ 98.8
収 入 未 済 額	2,321	2,306	2,169	15	0.7
収 納 率	97.7	97.6	97.7	0.1	—

使用料の収納率は、97.7%で、前年度に比べ0.1ポイント向上しています。収入未済額は、232万円で、前年度に比べ1万円(0.7%)増加しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	136,343	32.8	145,967	35.0	△ 9,624	△ 6.6
農業集落排水施設建設費	19,405	4.7	11,068	2.7	8,337	75.3
公 債 費	259,667	62.5	259,915	62.3	△ 248	△ 0.1
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	415,415	100.0	416,950	100.0	△ 1,535	△ 0.4

歳出決算額は、前年度に比べ153万円(0.4%)減少しています。これは農業集落排水施設建設費が833万円(75.3%)増加したものの、総務費が962万円(6.6%)減少したことによるものです。

水洗化率は、前年度に比べ2.6ポイント低下して85.3%となっています。

(11) 漁業集落排水事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	231,239,000円		
調 定 額	224,857,917円	(予算現額に対する割合	97.2%)
収 入 済 額	224,126,375円	(予算現額に対する割合	96.9%)
		(調定額に対する割合	99.7%)
歳 出 決 算 額	224,126,375円	(予算現額に対する割合	96.9%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに2億2,412万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

主な事業は、11地区の処理場の維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	1,054	0.5	1,823	0.9	△ 769	△ 42.2
使用料及び手数料	33,000	14.7	33,652	16.1	△ 652	△ 1.9
国庫支出金	7,000	3.1	0	0.0	7,000	皆増
県支出金	4,641	2.1	4,645	2.2	△ 4	△ 0.1
財産収入	1	0.0	2	0.0	△ 1	△ 50.0
繰入金	176,918	78.9	169,095	80.8	7,823	4.6
諸収入	1,513	0.7	5	0.0	1,508	30,160.0
計	224,126	100.0	209,223	100.0	14,903	7.1

歳入決算額は、前年度に比べ1,490万円(7.1%)増加しています。これは、主に繰入金
が782万円(4.6%)増加し、国庫支出金が700万円皆増したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調定額	33,493	34,288	34,992	△ 795	△ 2.3
収入済額	33,000	33,652	34,272	△ 652	△ 1.9
不納欠損額	0	30	7	△ 30	皆減
収入未済額	493	606	714	△ 113	△ 18.6
収納率	98.5	98.1	97.9	0.4	—

使用料の収納率は、98.5%で、前年度に比べ0.4ポイント向上しています。
収入未済額は、49万円で、前年度に比べ11万円(18.6%)減少しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	89,571	40.0	95,838	45.8	△ 6,267	△ 6.5
漁業集落排水施設建設費	23,524	10.5	0	0.0	23,524	皆増
公 債 費	111,031	49.5	113,385	54.2	△ 2,354	△ 2.1
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	224,126	100.0	209,223	100.0	14,903	7.1

歳出決算額は、前年度に比べ1,490万円(7.1%)増加しています。これは、総務費が626万円(6.5%)、公債費が235万円(2.1%)減少したものの、漁業集落排水施設建設費が2,352万円皆増したことによるものです。

水洗化率は、前年度に比べ0.2ポイント低下して71.5%となっています。

(12) 小規模集合排水処理事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	14,061,000円		
調 定 額	12,993,475円	(予算現額に対する割合	92.4%)
収 入 済 額	12,969,575円	(予算現額に対する割合	92.2%)
		(調定額に対する割合	99.8%)
歳 出 決 算 額	12,969,575円	(予算現額に対する割合	92.2%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、前記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに1,296万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

主な事業は、猿戸地区等3地区の処理場の維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
使用料及び手数料	836	6.4	894	6.2	△ 58	△ 6.5
繰 入 金	12,134	93.6	13,628	93.8	△ 1,494	△ 11.0
計	12,970	100.0	14,522	100.0	△ 1,552	△ 10.7

歳入決算額は、前年度に比べ 155 万円 (10.7%) 減少しています。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	859	917	919	△ 58	△ 6.3
収 入 済 額	836	894	886	△ 58	△ 6.5
不 納 欠 損 額	0	0	0	0	—
収 入 未 済 額	24	23	34	1	4.3
収 納 率	97.2	97.5	96.3	△ 0.3	—

使用料の収納率は、97.2%で、前年度に比べ 0.3 ポイント低下しています。収入未済額は 2 万円で、前年度とほぼ同じです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	4,624	35.7	3,695	25.4	929	25.1
公 債 費	8,346	64.3	10,827	74.6	△ 2,481	△ 22.9
計	12,970	100.0	14,522	100.0	△ 1,552	△ 10.7

歳出決算額は、前年度に比べ 155 万円 (10.7%) 減少しています。

(13) 生活排水処理事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	56,333,000円		
調 定 額	54,301,772円	(予算現額に対する割合	96.4%)
収 入 済 額	54,133,862円	(予算現額に対する割合	96.1%)
		(調定額に対する割合	99.7%)
歳 出 決 算 額	54,133,862円	(予算現額に対する割合	96.1%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに5,413万円で、歳入歳出差引額は、0円です。主な事業は、市町村設置型合併浄化槽（直川、米水津及び蒲江地区）の維持管理事業及び生活排水処理施設建設事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	547	1.0	916	1.6	△ 369	△ 40.3
使用料及び手数料	33,619	62.1	33,231	57.2	388	1.2
国庫支出金	0	0.0	2,626	4.5	△ 2,626	皆減
県支出金	740	1.4	740	1.3	0	0.0
財産収入	0	0.0	0	0.0	0	—
繰入金	15,128	27.9	16,142	27.8	△ 1,014	△ 6.3
市債	4,100	7.6	4,400	7.6	△ 300	△ 6.8
合 計	54,134	100.0	58,056	100.0	△ 3,922	△ 6.8

歳入決算額は、前年度に比べ392万円(6.8%)減少しています。これは、主に国庫支出金が262万円(皆減)、繰入金が101万円(6.3%)減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	33,787	33,618	33,422	169	0.5
収 入 済 額	33,619	33,231	33,084	388	1.2
不 納 欠 損 額	0	13	35	△ 13	△ 100.0
収 入 未 済 額	168	374	303	△ 206	△ 55.1
収 納 率	99.5	98.8	99.0	0.7	—

使用料の収納率は、99.5%で、前年度に比べ0.7ポイント向上しています。
収入未済額は、16万円で、前年度に比べ20万円（55.1%）減少しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	39,440	72.8	40,443	69.7	△ 1,003	△ 2.5
生活排水処理施設建設費	4,800	8.9	8,021	13.8	△ 3,221	△ 40.2
公 債 費	9,894	18.3	9,592	16.5	302	3.1
合 計	54,134	100.0	58,056	100.0	△ 3,922	△ 6.8

歳出決算額は、前年度に比べ392万円（6.8%）減少しています。これは主に生活排水処理施設建設費が322万円（40.2%）、総務費が100万円（2.5%）それぞれ減少したことによるものです。

(14) 飲料水供給事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	34,740,000円		
調 定 額	31,251,631円	(予算現額に対する割合	90.0%)
収 入 済 額	31,162,421円	(予算現額に対する割合	89.7%)
		(調定額に対する割合	99.7%)
歳 出 決 算 額	31,162,421円	(予算現額に対する割合	89.7%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに3,116万円で、歳入歳出差し引き額は、0円です。

主な事業は、飲料水供給事業維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	0	0.0	0	0.0	0	—
使用料及び手数料	4,371	14.0	4,318	9.6	53	1.2
繰 入 金	26,791	86.0	35,404	78.8	△ 8,613	△ 24.3
繰 越 金	0	0.0	202	0.4	△ 202	皆減
諸 収 入	0	0.0	4,528	10.1	△ 4,528	皆減
市 債	0	0.0	500	1.1	△ 500	皆減
消費 税 還 付 金	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	31,162	100.0	44,953	100.0	△ 13,791	△ 30.7

歳入決算額は、前年度に比べ1,379万円(30.7%)減少しています。これは、主に繰入金が861万円(24.3%)、諸収入が452万円(皆減)それぞれ減少したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
飲料水供給事業費	9,979	32.0	20,630	45.9	△ 10,651	△ 51.6
公 債 費	21,184	68.0	24,322	54.1	△ 3,138	△ 12.9
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	31,162	100.0	44,953	100.0	△ 13,791	△ 30.7

歳出決算額は、前年度に比べ1,379万円(30.7%)減少しています。これは飲料水供給事業費が1,065万円(51.6%)、公債費が313万円(12.9%)それぞれ減少したことによるものです。